

英語教育と医学教育に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部衛生学公衆衛生学講座・医療共通教育研究センターでは以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間:2023年2月13日～2029年3月31日

〔研究課題〕

英語教育が医学教育の学修成果に及ぼす効果についての研究

〔研究目的〕

大学教育における一般教養としての英語教育と、専門性の高い医学教育との関係性はまだわからないことが多くあります。本学では1年次に英語標準化試験(TOEFL ITP テスト)が導入され、2年次には基礎医学の知識評価を総合試験で、4年次には臨床医学の知識評価をCBT(Computer Based Testing)を用いて学修の評価を行っています。これらの評価結果を分析することで、英語教育が医学教育の学修成果にどのように役立つのかを検証することを目的としています。

〔研究意義〕

本研究では、この研究結果を分析することにより、次年度以降の学修カリキュラムの改善や、より良い医学教育方法の開発を目指します。

〔対象・研究方法〕

対象者:2017年度と2018年度に帝京大学医学部1年生に在籍した学生全員。

研究方法:1年次英語標準化試験(TOEFL ITP テスト)、2年次総合試験、4年次CBTの評価結果を解析検討。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部衛生学公衆衛生学講座・帝京大学医療共通教育研究センター

〔個人情報の取り扱い〕

集計はExcelデータとし、パスワードをつけて未使用のUSBに保存し、鍵のかかる医療共通教育研究センター教授室内のキャビネットに保管します。また、収集したデータは、同様の方法で10年間保管し、発表時は個人が特定できないように記号化して記述します。なお、情報使用の拒否に関しては、個人が特定されないように加工して組み入れた後は対応できない旨ご理解をお願いいたします。

対象となる学生さんで、ご自身の結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 教授 浅山 敬

研究分担者: 教授 菊地 弘敏(医療共通教育研究センター)、
山村 朋子(大学院医療データサイエンスプログラム博士課程)

所属: 帝京大学医学部衛生学公衆衛生学講座

住所: 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL:03-3964-1211(代表) [内線 46210]